様式第９号（第16条関係）

指定外来種飼養等届出書

年　　月　　日

　（宛先）

　　滋賀県知事

届出者　住所　〒

氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 　 | 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称および代表者の氏名 |

電話

　ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例第28条〔第１項・第３項〕の規定に基づき、指定外来種の個体の飼養等について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 飼養等に係る指定外来種 | 種類 | 　 |
| 飼養等をする数量 | 　 |
| 飼養等の開始日 | 　　　　　年　　　月　　　日 |
| 飼養等の目的 | 学術研究・展示・教育・生業の維持・愛がんまたは観賞その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 飼養等のための施設 | 所在地 | 　 |
| 構造 | 　 |
| 規模 | 　 |
| 飼養等管理体制 | 施設の点検方法 | 　 |
| 飼養等が困難になった場合の措置 | 　 |
| 運搬時逸出防止措置 | 　 |
| 備考 | 　 |

注１　次の書類を添付してください。

　　(１)　飼養等のための施設の位置を明らかにした縮尺5,000分の１以上の位置図

　　(２)　飼養等のための施設の構造および規模を明らかにした図面（平面図および立面図）ならびに写真

　２　届出文中の「〔第１項・第３項〕」については、指定外来種が指定された後に飼養等を開始した者は「第１項」を、指定外来種を指定した際に既に飼養等をしている者は「第３項」を○で囲んでください。

　３　「飼養等に係る指定外来種」

　　(１)　「種類」欄には、飼養等をする指定外来種の種類を記載してください。複数の種類の指定外来種の飼養等をする場合は、個々の種類ごとに届出書を作成してください。

　　(２)　「飼養等をする数量」欄には、現在飼養等をしている指定外来種の数量を記載してください。数量は、指定外来種の個体数を記載するものとしますが、指定外来種が微生物である場合には、計算により概数を記載してよいこととします。

　　(３)　「飼養等の開始日」欄には、指定外来種の飼養等を開始した日を記載してください。

　４　「飼養等の目的」欄は、該当する文字を○で囲み、目的を具体的に記載してください。「その他」を選択した場合は、具体的な内容を括弧内に記載してください。

　５　「飼養等のための施設」

　　(１)　「飼養等のための施設」とは、飼養等のためのおり、水槽、柵、人工池沼、温室等の施設をいいます。

　　(２)　「所在地」欄には、飼養等施設を設置する場所の住所を記載してください。

　　(３)　「構造」欄には、飼養等施設の構造、材質等を記載してください。

　　(４)　「規模」欄には、飼養等施設の規模（長さ×幅×高さ、水平投影面積、個数等）を記載してください。

　６　「飼養等管理体制」

　　(１)　「施設の点検方法」欄には、飼養等施設の点検方法、点検頻度等について記載してください。

　　(２)　「飼養等が困難になった場合の措置」欄には、法人の解散等のやむを得ない事情により飼養等をすることが困難になった場合の措置を記載してください。

　　(３)　「運搬時逸出防止措置」欄には、指定外来種を運搬する場合について、その運搬の際の逸出防止措置を記載してください。なお、運搬することが想定されない場合は、その旨を記載してください。

　７　「備考」欄には、既に他の指定外来種で届出をしている場合は、その種類および届出年月日を記載してください。

　８　用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

　９　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。